



Digital Send Web

DSハッシュチェッカー

マニュアル

新聞・雑誌共通



Digital Send

株式会社デジタルセンド

Ver.1.2

改訂履歴

版数	改版日	内容
1.0版	2020/03/25	1.0版として作成
1.1版	2020/04/28	1.1版として更新
1.2版	2020/05/15	文書内のツール名称を更新

目次

1 インストーラー兼アップデーターの実行	1
2 操作方法	5
2.1 PDFファイル(dsp)／ZIPファイルを開く	5
2.2 DSハッシュチェッカーの終了	6
3 注意事項	7
4 アンインストール	7

1 インストーラー兼アップデーターの実行

【ご注意】

1. インストールされていない場合にはインストーラーとして、過去のバージョンがすでにインストールされている場合にはアップデーターとして動作します。
2. 管理者権限のないユーザーでインストールをしたときエラーとなる場合には、管理者権限のあるユーザーで Windows にログインし、再度実行してください。
3. 「. NET Framework 4」以上が必要です。通常は標準でインストール済みですが、DSハッシュチェッカーが動作しない場合にはインストールしてください。



DsHashChecker.zip

インターネットからダウンロードした場合は、インストーラー兼アップデーターの圧縮ファイル「DsHashChecker.zip」をダブルクリックして開きます。

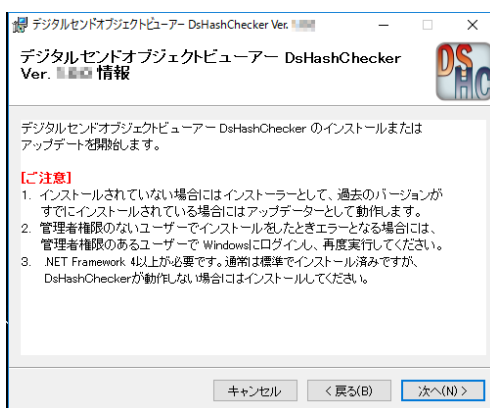


DsHashChecker _Install_and_Update_Ver.x.x.x.msi

「DsHashChecker _Install_and_Update_Ver.x.x.x.msi」をダブルクリックして開きます。(x.x.xはバージョンです。)



スタート画面が表示されます。
「次へ(N)」をクリックします。



インストールまたはアップデートに関する注意が表示されます。
「次へ(N)」をクリックします。

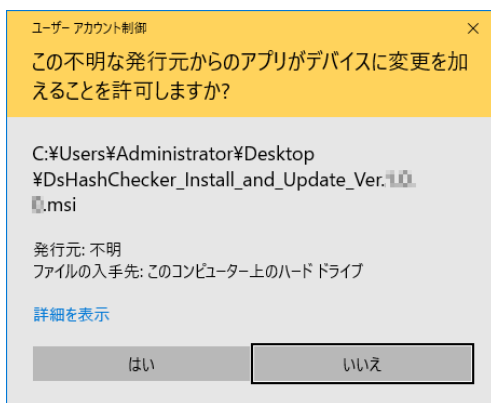
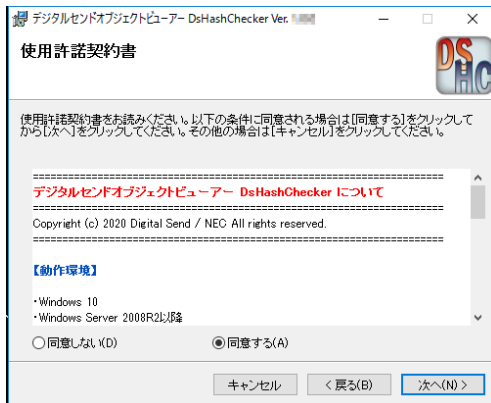
使用許諾契約書が表示されます。

- ①使用許諾契約書に同意できるか※を確認します。
- ②「同意する(A)」をチェックします。
- ③「次へ(N)」をクリックします。

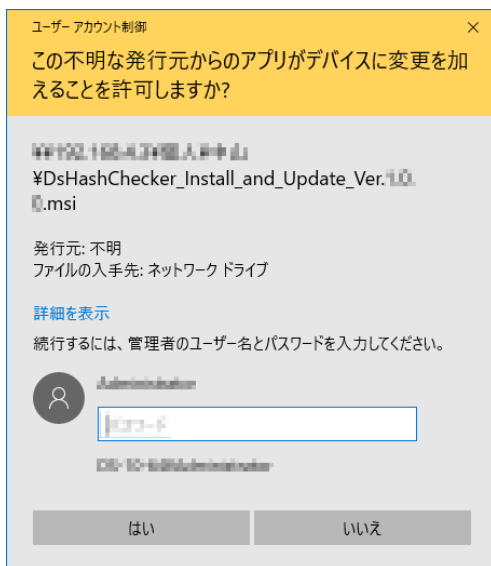
次の画面が表示されるまで、しばらく時間がかかる場合がありますがお待ちください。

※同意できない場合は「キャンセル」をクリックして終了します。

本画面に表示された内容は、D Sハッシュチェッカーのインストールフォルダー（Cドライブ⇒DS⇒DsHashCheckerフォルダー）にもlicense.rtfとしてコピーされます。必要に応じて参照してください。

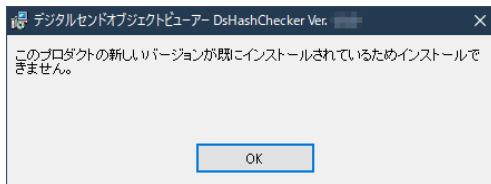


左図のような「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示される場合は「はい」をクリックします。



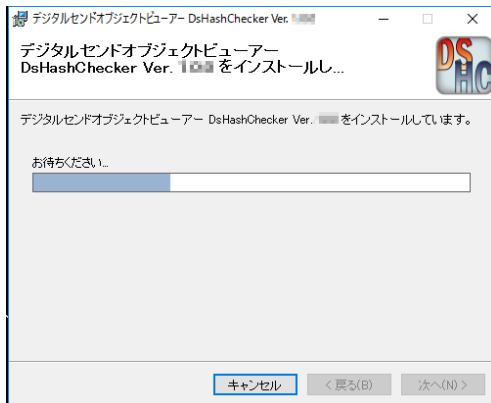
左図のような「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示される場合は管理者のユーザー名／パスワードを入力し「はい」をクリックします。

※管理者で実行していないことでエラーとなることもあります。その場合には、OSに管理者でログインしてからインストールしてください。

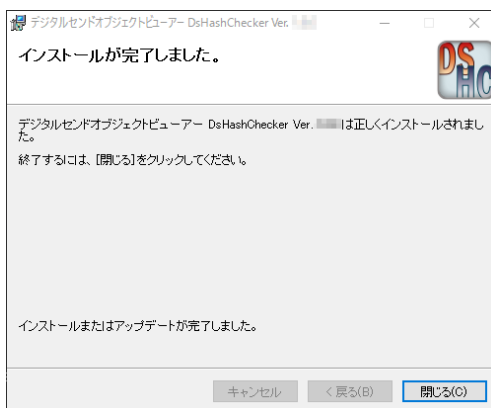


[参考情報（アップデートのみ）]

現在インストールされているDSハッシュチェッカーより古いバージョンのインストーラー兼アップデーターを誤って実行した場合には左図のようなウィンドウが開きます。「OK」ボタン⇒「閉じる(C)」ボタンの順番にクリックして終了します。



インストールまたはアップデートが始まります。



インストールまたはアップデートが完了します。
「閉じる(C)」をクリックするとウィンドウが閉じます。



デジタルセンドオブジェクトビューアー
DsHashChecker
インストール履歴.txt

デスクトップに「デジタルセンドオブジェクトビューアーDsHashChecker（インストールまたはアップデート）履歴.txt」が作成されています。

メモ帳などで開き「デジタルセンドオブジェクトビューアーDsHashChecker Ver. x.x.x（インストールまたはアップデート）は正常に完了しました。」と記載があれば、インストールまたはアップデートは完了しています。

確認後はtxtファイルをごみ箱に入れて削除してください。



DsHashChecker_Install_and_Update.log

デスクトップに「DsHashChecker_Install_and_Update.log」が作成されています。インストーラー兼アップデーターの、動作の詳細が書かれたファイルですが、必要ないのでごみ箱に入れて削除してください。

他のOSユーザーに切り替えて使用する場合には、ユーザーを切り替えてから、Cドライブ⇒DS⇒DsHash Checkerフォルダーにある「DsHashChecker.exe」のショートカットをデスクトップに配置してください。

インストールまたはアップデートは以上で完了です。

2 操作方法

2.1 PDFファイル(dsp)/ZIPファイルを開く

【ご注意】

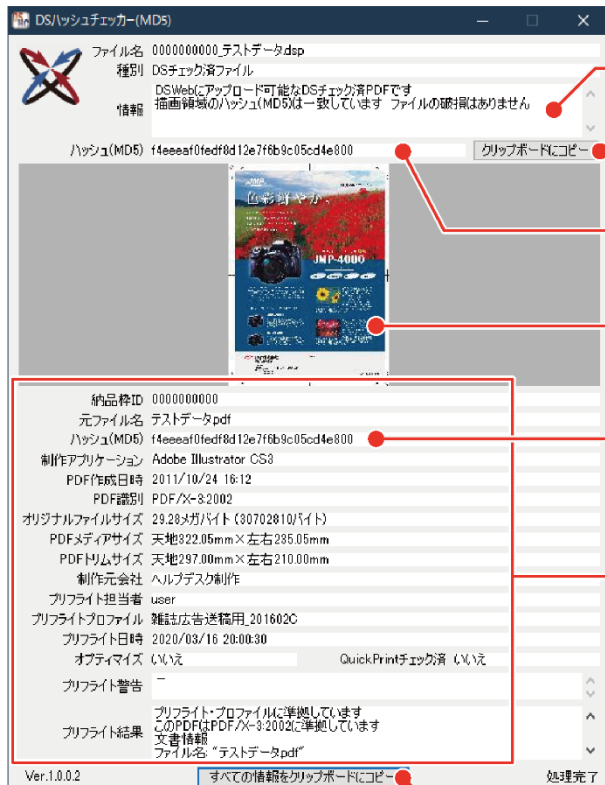
「DSハッシュチェッカー」は、デジタルセンド広告送稿システムのPDFファイルを開き、メタデータやサムネイルを参照できます。また、ハッシュ値によるファイル破損チェックやファイル名の整合性チェックを行います。その他形式のファイルは、ハッシュ値のみ取得可能です。



デスクトップに作成されたショートカットにファイルをドロップして、「DSハッシュチェッカー」を起動します。

デジタルセンド広告送稿システムのPDFファイル（拡張子dspまたはpdf）の場合には、メタデータやサムネイルを参照できます。また、ハッシュ値（MD5）によるファイル破損チェックを行います。

その他形式のファイルの場合には、ハッシュ値（MD5）の計算のみ行います。



PDF ファイル (dsp) の場合は、ハッシュ値 (MD5) の比較によるファイル破損チェックや、ファイル名の整合性などの情報を表示します。

ハッシュ値をクリップボードにコピーします。(ZIP ファイル用)

PDF ファイル (dsp) の場合は、PDF の描画領域のみを再計算したハッシュ値 (MD5) です。その他形式のファイルの場合は、ファイル全体の値です。

PDF ファイル (dsp) に内包されたサムネイルを表示します。その他形式のファイルでは表示されません。

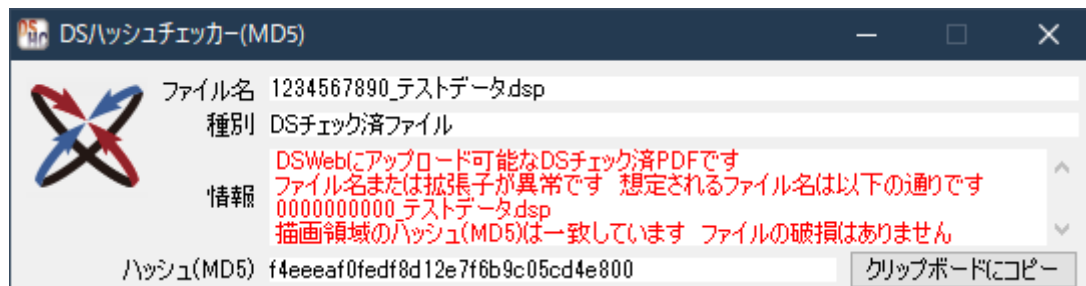
PDF ファイル (dsp) に内包されたメタ情報に含まれるハッシュ値 (MD5) です。ファイル全体ではなく、PDF の描画領域のみで計算された値です。

PDF ファイル (dsp) に内包されたメタ情報を表示します。その他形式のファイルでは表示されません。

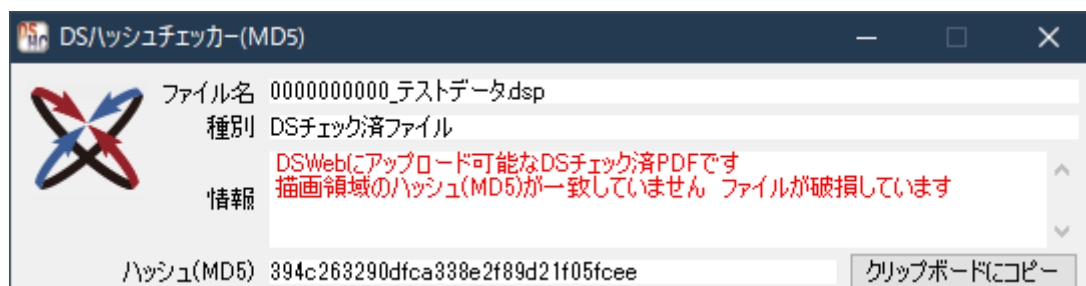
テキストファイルすべてをクリップボードにコピーします。

別のファイルを開く場合は、ショートカットにファイルをドロップするか、ビューアーのウィンドウにドロップしてください。

【参考】情報表示



ファイル名に異常がある場合の例



ファイルが破損している場合の例

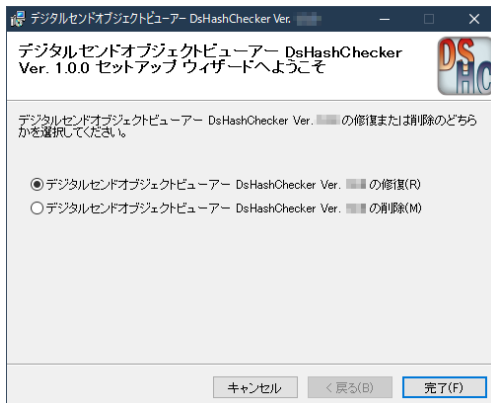


PDFファイル以外の例

2.2 DSハッシュチェッカーの終了

ウィンドウの「×」ボタンをクリックします。

3 注意事項



インストールまたはアップデート完了後に、再度インストーラー兼アップデーターを起動すると、左図のような画面が表示されます。「キャンセル」をクリックしてウィンドウを閉じます。

参考情報

「修復」してしまった場合は問題ありません。「削除」してしまった場合には、再度インストーラー兼アップデーターを実行してください。

4 アンインストール

「スタート」メニューから「コントロールパネル」を開き、「プログラムと機能」を開きます。



- ①「デジタルセンドオブジェクトビューアー DsHashChecker Ver. x.x.x」を選択します。
- ②「アンインストール」をクリックします。

プログラムと機能の一覧に「DsHashChecker」が存在する場合は、上記手順と同様にアンインストールします。

「Cドライブ」⇒「DS」⇒「DsHashChecker」フォルダーを手動で削除します。